

# 感染症かわら版

～管内でインフルエンザが注意報発令中です！～

インフルエンザによる集団感染も複数発生しています。

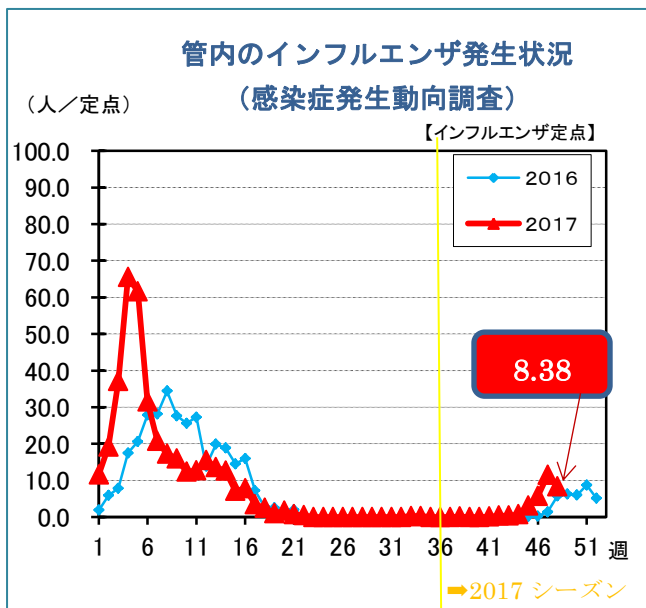
第5号

## ■ インフルエンザ発生の今年（2017年）の傾向

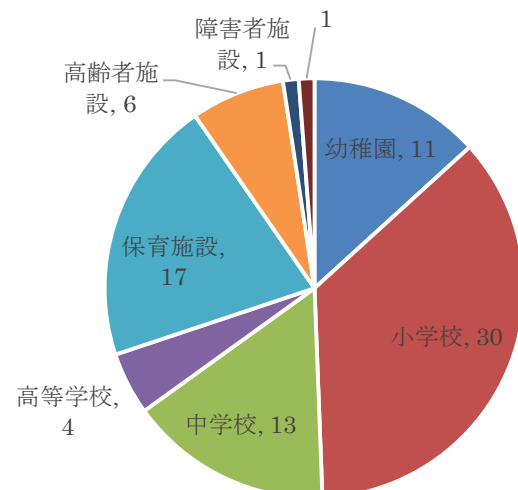
2017年第48週（2017.11.27-2017.12.3）の※定点当たりの患者数は、8.38で、第47週の11.50から3.12ポイント減少していますが、県平均3.81と比較すると、2倍以上の高い値となっています。

今シーズンの学級閉鎖及び集団感染報告施設数の状況は、12月8日現在、幼稚園2件、小学校5件となっています。また、保健所の聞き取り調査では、A型、B型ともに発生しており、極少数ですがC型も発生しています。

※ 「定点当たり患者数」とは、インフルエンザの患者発生状況について、毎週、定点医療機関（管内8療機関）から報告された患者数を、定点医療機関数で割った値で、「1定点医療機関の1週間当たりの平均患者数」を表しています。



参考) 平成28年度大崎管内のインフルエンザによる集団感染報告施設数  
医療機関,



## ■ 今後、インフルエンザの本格的な流行が予想されます。

一人一人の予防行為で感染拡大を防ぎましょう！

インフルエンザの予防方法等は、大崎保健所感染症かわら版第2号を御覧ください。



<http://www.pref.miyagi.jp/uploaded/attachment/608222.pdf>

その他 大崎保健所管内の感染症情報をお知りになりたい場合は、



北部保健福祉事務所（大崎保健所）

検索